

**東北地方太平洋沖地震****じちろうNEWS**

発行所

自治労地震対策本部

東京都千代田区六番町 1

TEL 03-3263-0262

FAX 03-5210-7422

3月11日に発生した地震により、被害を受けた全ての皆さまに心からお見舞い申し上げます。自治労は今回の未曾有の大災害に対し、被災された県本部・単組と十分な連携をはかり、自治労組織を挙げて全力で可能な限りの支援を行います。そのため、対策本部の設置、災害特別カンパの呼び掛け、総務大臣要請、調査班の現地派遣による実態把握などを行っています。

## 活動報告

### 3月25日 — 地震対策本部全体会議を開催

この間の活動報告及び今後の活動のあり方について、全体会議を開催し議論した。本日の会議をうけ、対策本部事務局会議、臨時企画会議、北海道・東北地連（・茨城）と対策本部との合同会議を行い、30日に再び地震対策本部全体会議を行い、「支援活動計画」を決定する。4月2日には臨時県本部代表者会議を開催し、「支援活動計画」に関する説明・周知徹底を行う。



### 3月25日 — 岩手県本部へ物資支援班出発

## 海外からの支援・連帯メッセージ

世界中のPSI加盟組合から激励と連帯のメッセージが自治労に寄せられている。また、PSI本部は、大地震に襲われた日本とニュージーランドの復旧・復興のための義援金を本部に寄せてほしいと世界中の加盟組合に呼びかけた。3月17日現在、このほかにも、2010年大会や愛知自治研集會に参加した韓国・全国公務労組、PSI加盟組合韓国協議会、シンガポールAUPE、ヨーロッパ公務労連、など46のPSI加盟組合と中華全国总工会から激励・連帯メッセージが届いており、その後も連日世界各国から届いている。自治労組合員は、自ら被災しながらも、公共サービス労働者として、懸命に地域住民の生命と生活を支えるべく、たたかい続けていることを、PSI本部を通して世界の加盟組合に伝えた。被災され、今なお不自由なかで組合員、単組、県本部の皆さんが、一日も早く日常生活を取り戻し、地域が復興できるよう、世界中の仲間から支援の声が届いている。